

第4回 HASL ユーザ会終了のご挨拶

当会議にご参加賜りました皆様のご協力のもとに第4回 HASL ユーザ会を盛況のうち終了できましたこと、大変嬉しく感じています。まずは、皆様に厚く御礼申し上げます。

会議冒頭、当社技術顧問としましてご協力いただいている京都大学化学研究所の増淵先生より、『おもしろレオロジー』と題してご講演いただきました。先生は、高分子計算科学の第一線でご活躍されている研究者です。日頃、ご研究の現場では、難解な数学モデルを駆使されて最先端レオロジーの研究テーマに取り組まれています。ご講演では、数式を一切使われず、難しいレオロジーという学問分野におきまして、私たちに馴染み深い諸現象を解りやすくご解説いただきました。ご来場の皆様には、大変好評を博しました。

当社では、今年度、『机上を離れて現場で勝負』との意気込みで、試験機や成形機とソフトウェアの高度な連携を目指してまいりました。プラスチック工学研究所の辰巳様からは、同社が開発された次世代可視化試験機と当社 Single Screw Simulator を当該試験機向きに高度にカスタマイズしましたソフトウェアとの連携関係について話題提供していただきました。試験機とソフトウェアの連携により、現象の可視化情報収集、分析、及び解析をリアルタイムに処理する当取り組みに対しまして、多くのお客様が関心を持たれました。

引き続き、三件のユーザ事例をご発表賜りました。

まず、住友重機械モダンの中野様より、多層押出装置の最適化に関わる大変難度が高く、チャレンジングな解析事例についてご紹介いただきました。ご講演では、Flat Simulator と Flow Simulator 3D を併用した多層フィードブロックタイプ押出機の最適化解析事例についてご発表賜りました。フィードブロックタイプの多層押出装置は、成形現場での利用頻度が高く、その実用的な分析法を確立するための同社の取り組みは、大変注目を集めました。

次に、中国からご来日いただきました精誠の関係者の方々よりご発表いただきました。まず、同社の販売代理店としてご活動されているJCMの千田社長より、精誠についてご紹介いただきました。精誠は、押出機製造販売数が世界トップレベルを誇る優良企業です。次いで精誠の林様より、同社専用のSharit Systemについてご発表いただきました。Sharit Systemは、Flat Simulatorを精誠製造のコートハンガーダイ用にカスタマイズした専用解析システムです。林様は、このようなイベントでのご発表は初めてのご経験と伺いましたが、実に見事な発表でした。私は、勝手に彼を中国での私の愛弟子と呼んでいます。通訳をお願いしましたJCMの崔様は、日本の国立大学で工学を学ばれた留学経験をお持ちです。彼女の素晴らしい翻訳能力と高い工学的素養に何時も助けていただき感謝しています。

カネカの辻村様より、二軸スクリュ押出機に関わる解析事例についてご紹介いただきました。辻村様とは前々職時代から15年以上に亘るお付き合いをさせていただいています。旧知の友と一緒に仕事に取り組み、このようにご発表までしていただけることを大変有り難く感じています。二軸スクリュの解析の難度は高く、その実用性を高めるために様々なテーマに取り組む必要があります。現在、山形大学の伊藤先生と金沢大学の瀧先生のご指導を仰ぎながら二軸スクリュ押出機の定量化技術の改良開発を推進しています。辻村様からは、その研究成果の一つとして得られました二軸スクリュ内の未充满領域の定量化に関わる事例についてご紹介いただき、ご来場の皆様にご好評をいただいています。

当社は、今年5月にセイロジャパンとの間で販売代理店契約を締結しています。セイロジャパンは、プラスチック射出成形分野で評判の高いCAEの販売で実績を重ねられています。この度、当社との連携を通じて押出成形分野のCAEの販売を開始されました。同社マネージャーの後藤様より、セイロジャパンのご紹介と当社Materialfitに関わる事例についてご紹介いただきました。

最後に、当社より、今年度取り組みました当社ソフトウェアのバージョンアップの成果についてご報告させていただきました。詳しくは当社HPに情報をアップしていますのでご覧下さい。

会議終了後に開催しました懇親会では、精誠の最高経営責任者である梁会長より乾杯のご挨拶をいただきました。梁会長は、CAEに対するご認識が大変高く、当社が中国に訪問した際に実施する技術説明や導入研修等の全ての会議に立ち会われます。精誠では、当社のソフトウェアを利用し、この3年間で2000ケースを上回る解析実績があるとお伺いし、身が引き締まる思いをしています。梁会長には、成長著しい企業のトップとして大変お忙しいにも拘わらず、この度、ご来日していただき、当会議にご出席賜りましたことに対しまして感謝の意を表します。

この度の会議は、このように盛り沢山な内容になりました。当会議を主催した当社にとりましては、満員御礼となり、大変有り難い状況でありましたが、早い段階で定員締め切りとし、一部お客様には、折角ご参加をお申し込みいただいたにも拘わらず、お断りせざるを得なかった事情や、ご来場いただきましたお客様には会場が満員で大変狭苦しくなりましたことを深くお詫び申し上げます。この度の反省を踏まえ、今後は会場の選定や定員数に十分配慮し、皆様には、品質の高い会議内容に加えて、快適な環境でご参加いただくよう工夫する所存です。皆様には、この度の不手際に懲りず、来年も良い季節に当社ユーザ会にご参加賜りますようお願い申し上げます。

HASL 代表 谷藤眞一郎 2014/11 吉日